



IIAS NEWSLETTER

International Institute for Advanced Studies

41

December 2004



財団法人
国際高等研究所

<http://www.iias.or.jp>

index

報 告

理事会・評議員会
2004.10.20

「監事の追加選任及び評議員の交代」

国際交流事業
2004.10.14～16

「フンボルト財団との共催国際会議」

公開講演会
2004.9.18

「文明のアーカイブ コンピュータ民族学の展開」

＜親子＞サイエンス・スクール2004
2004.10.23

「君の不思議を探そう 小さな磁石、大きな磁石」

トピックス

毛利 衛 日本科学未来館館長・宇宙飛行士来所 2004.10.6

遠山 敦子 元文部科学大臣来所 2004.11.5

関西文化学術研究都市「都市びらき10周年」記念事業に協賛

訃報 西塚 泰実先生、埴原 和郎先生

秋の叙勲受章者・文化功労者(高等研関係)

新刊案内 高等研報告書「途上国に対する経済政策アドバイザーについて

Dudley Seers(1920～1983)を中心として」 橋本 日出男著

研究活動・公開事業等の状況

報 告

理事会・評議員会 監事の追加選任及び、評議員の交代

..... 2004.10.20

10月20日、第54回理事会、第48回評議員会を開催し、新たな監事として監査法人トーマツ代表社員 吉川郁夫氏を選任し、また評議員の交代にともない木津町長 河井規子氏、京都府立大学学長 竹葉 剛氏を選任した。

報 告

フンボルト財団との共催シンポジウム

過渡期のパブリック・セクター—東西比較の観点から—

ドイツ・フンボルト財団と本研究所との間で、日独と東アジア、ヨーロッパとの学術交流の推進を主な目的に協定が結ばれている。その一環として国際会議が開催された。参加した研究者の所属は、日本、ドイツを始め、スイス、韓国、中国、オランダ、ハンガリーなど、様々な国に及び、3日間にわたり、統一テーマ『過渡期のパブリック・セクター—東西比較の観点から』について、法制度史、社会経済史、EUとヨーロッパ国民国家、企業統治、そして、比較研究の

方法論など、多様な観点から活発な議論が交わされた。また、研究会にとどまらず、夕食会などにおいて、研究者間相互の個人的関係を深めることができたことも成果の一つとなっている。



研究所庭園での参加者全員の記念写真

報 告

公開講演会「文明のアーカイブ コンピュータ民族学の展開」

龍谷大学教授杉田繁治氏（高等研フェロー）

..... 2004.9.18

（詳細は、高等研ホームページに掲載）

4千を超える民族が生活している地球の「民族社会」が摩擦・対立をより少なくして共存していくためには、情報やシステムを活用した「異文化理解」が何より大切なことであり、その異文化理解を深化させていく一つの手立てが、この『アーカイブ構想』である。

この「構想」は、国立民族学博物館で永年続けてきた「コ

ンピュータ民族学」の実績が基になっており、現存の博物館や図書館、美術館、科学館などの民族・考古資料データを一元デジタル化した『情報博物館』が各国・各地に誕生し、それが世界的なネットワークで結ばれる日が一日も速く到来することを期待している。

報 告

＜親子＞サイエンス・スクール

「君の不思議を探そう—小さな磁石、大きな磁石」

..... 2004.10.23

学研都市の都市開き(1994年)から地域社会への貢献として毎年サイエンス・スクールを開催し、「君の不思議を探そう」シリーズも第11回目となった。今回は「小さな磁石、大きな磁石」をテーマに本河光博先生(高等研フェロー・東北大学名誉教授)と鳥海光弘先生(東京大学大学院教授)を講師に、京都、奈良、大阪などの近郊の小学5、6年生とその父母40組が参加しておこなわれた。

「単に“知識を得る”というではなく、それぞれの学問分野で真理というものは奥深い存在で、まだまだ解明されていないことが多く、磁石に関する専門分野でも分からぬことがたくさんある。どこまで分かっていて、何が分らないの

か。それはどうしてか、といった“地球の不思議”を読み取ってほしい」と、金森所長の開校挨拶があり、「磁石って何?」「原子スケールの微小な電磁石とりんごも浮く強い電磁石」「7000kmの巨大磁石;地球を知ろう」について、講義の後、参加者からの質問を受けて、植樹、記念撮影をして1日のスクールを終えた。



サイエンス・スクール講義風景

訃報 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

評議員、企画委員を歴任いただきました西塚泰美先生(神戸大学前学長)が10月4日、くも膜下出血のためご逝去されました。享年72歳。

副所長、学術参与を歴任いただきました埴原和郎先生(国際日本文化研究センター名誉教授、東京大学名誉教授)が10月10日肺がんのため、ご逝去されました。享年77歳。

トピックス

毛利 衛 日本科学未来館館長(宇宙飛行士)来所 2004.10.6

毛利 衛 日本科学未来館館長が、10月6日に学研都市の視察を兼ねて高等研来所され、金森順次郎所長ら首脳と研究所活動状況について懇談され、研究所内を見学された。



遠山 敦子 元文部科学大臣来所 2004.11.5

遠山敦子 元文部科学大臣(大学評価・学位授与機構客員教授)が、11月5日来所され、金森順次郎所長、北川善太郎、中川久定両副所長ら首脳と研究活動について懇談され、研究所の研究環境を見学された。



関西文化学術研究都市「都市びらき10周年」記念ウィーク事業に参加 2004.9.11 ~ 11.30

関西文化学術研究都市が、2004年秋には10周年を向かえた。奈良先端大学院大学、同志社大学や高等研はじめ多くの民間研究施設が立地し、国立国会図書館関西館、私のしごと館など公的な施設も完成した。都市びらき10周年を記念してシンポジウム、記念式典が実施され、学研都市の今後の展開方向について、議論展開がされた。当研究所も都市開き10周年記念ウィークとして、<親子>サイエンス・スクール2004及び「日本語と英語 - 話し方の違い、書き方の違い - 」フェロー公開講演会を協賛事業とした。

2004年「秋の叙勲」受章者の高等研関係者 (敬称略)

瑞宝大綬章 大崎 仁(高等研理事・人間・文化研究機構理事)

西島 安則(高等研フェロー・京都大学元総長)

文化功労者 柳田 充弘(高等研学術参与・京都大学教授)

新刊案内—高等研出版物 (高等研学術出版としてインターネット出版を実施中、高等研ホームページ参照)

高等研報告書0402 「途上国に対する経済政策アドバイザーについて Dudley Seers
(1920 ~ 1983)を中心として」...研究代表者 橋本 日出男 著

紹 介

2003年度から『開発途上国と日本人アドバイザー』の課題研究が行われている。その一つの柱として欧米諸国が派遣したアドバイザーと日本人アドバイザーの途上国に対する政策支援の比較を試みるために、Seersのアドバイザーについての論文(1962年)を取り上げ、まとめたものである。

研究活動及び公開事業の状況

研究活動 2004年11月～2005年2月

開催月日	研究会内容		研究会代表者
11月1日	研究会	「芸術と社会」伝統工芸研究会(於:奈良国立博物館)	佐々木正子
11月3日	研究会	「芸術と社会」絵画研究会(於:京都大学)	佐々木正子
11月6日	研究会	「芸術と社会」能楽研究会	佐々木正子
11月6日	研究会	「21世紀の宇宙開発・宇宙環境利用の問題」	木下富雄
11月16日～17日	研究会	「ダイナミクスからみた生命的システムの進化と意義」	津田一郎
11月19日	研究会	「共同研究の法モデル」	北川善太郎
11月19日～21日	研究会	「隙間－自然・人間・社会の現象学」	鳥海光弘
11月19日～21日	研究会	「量子情報の数理」	大矢雅則
11月20日	研究会	「芸術と社会」茶道研究会	佐々木正子
11月26日～27日	フォーラム	「生命科学におけるモデルの役割」	森田敏照
11月26日～27日	研究会	「思考の脳内メカニズムに関する総合的検討」	波多野謙余夫
11月27日	研究会	「スキルの科学」	岩田一明
12月3日～4日	研究会	「物質科学とシステムデザイン」	金森順次郎
12月17日	研究会	「物質科学とシステムデザイン」	金森順次郎
12月18日	研究会	「スキルの科学」	岩田一明
12月18日	研究会	「センサー論」	鷺田清一
12月18日～19日	フォーラム	「多元的世界觀」	石川文康
12月20日	研究会	「災害観の文明論的考察」(於:東京)	小堀鐸二
12月23日	研究会	「芸術と社会」伝統工芸研究会(於:京都)	佐々木正子
12月24日～25日	研究会	「学習の生物学」	星元紀
1月8日	研究会	「奈良女子大学研究会」	奈良女子大学
1月15日	研究会	「芸術と社会」華道研究会	佐々木正子
1月22日～23日	研究会	「スキルの科学」	岩田一明
1月25日～26日	フォーラム	「水フォーラム」	井口洋夫
2月4日～5日	研究会	「思考の脳内メカニズムに関する総合的検討」	波多野謙余夫
2月5日	研究会	「分化全能性－普遍性と特異性」	原田宏
2月19日	研究会	「21世紀の宇宙開発・宇宙環境利用の問題」	木下富雄
2月21日～22日	コロキュアム	「スキルの科学」	岩田一明
2月25日～26日	委員会	企画委員会	金森順次郎

公開講演会等 2004年11月～12月

開催月日	テーマ		講演者
11月13日	講演会	公開講演会「日本語と英語」	藤村 靖
12月4日	講演会	奈良女子大学共催公開講演会「日本美術のなかの子どもたち」	加須屋 誠

高等研フェロー等の研究活動 2004年11月～2005年2月

開催月日	滞在研究者		摘要
11月24日～25日	ワークショップ	「IIAS Miniworkshop on Nuclear Bound States of the Two Nambu-Goldstone Bosons (Pions and Kaons)」	山崎敏光、南部陽一郎
11月27日～28日	フォーラム	「科学と技術のはざ間」	伊藤厚子・遠藤康夫・沢田康次・新庄輝也・本河光博
12月18日	フェロー研究会	「スポーツ創製研究会」	新庄輝也
1月27日～29日	フェロー研究会	「Revolution and Syntax Study」	藤村 靖、中島 泉
2月24日	フェロー研究会	「動物にmindが発生するための数理的条件」	沢田康次

編集・発行者	財団法人 国際高等研究所	〒619-0225 京都府相楽郡木津町木津川台9丁目3番地 TEL : 0774-73-4001 FAX : 0774-73-4005 E-mail : editor@iias.or.jp http://www.iias.or.jp
--------	--------------	---